

平成 29 年 10 月 20 日

学校医各位

鎌倉市医師会会長 井口 和幸
学校保健担当理事 花岡 正人

「学校における飲酒防止教育支援研修会」実施要項の送付について

神奈川県医師会を通じて通知がまいりましたのでお知らせいたします。
参加ご希望の先生は、ポータルサイト「学校保健」よりお申し込みください。
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

神奈川県医師会
理事 西山 貴郁

「学校における飲酒防止教育支援研修会」実施要項の送付について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より本会の各種事業にご理解・ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

標記の件につきまして、神奈川県学校保健連合会長より周知依頼がございましたので、別添のとおりお知らせいたします。

つきましては、貴会会員および学校医の先生方にご周知いただきますようお願いいたします。

お問い合わせ先

保険医療学術課 担当:深澤

横浜市中区富士見町3-1

TEL045(241)7000 FAX 045(241)1464

E-mail y-fukazawa@kanagawa.med.or.jp

平成29年9月19日

各部部长 様

神奈川県学校保健連合会
会 長 菊 岡 正 和

『学校における飲酒防止教育支援研修会』実施要項の送付について

このことについて、公益財団法人日本学校保健会から別添写しのとおり案内がありました。

つきましては、貴会内関係者へ周知くださいますよう、お願いします。

なお、本研修会の申込みにつきましては、公益財団法人日本学校保健会の学校保健ポータルサイトよりお申込みください。

問合せ先

神奈川県教育委員会教育局保健体育課内
神奈川県学校保健連合会 大川、奥澤
TEL 045(210)8309

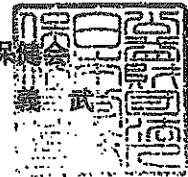




日学保第246号
平成29年9月12日

神奈川県学校保健連合会 御中
神奈川県教育委員会 御中

公益財団法人 日本学校保健会
会長 横倉 義武



学校における飲酒防止教育支援研修会
実施要項の送付について (お願い)

時下 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は、本会事業の推進に格別のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
さて、本会では、別紙要項のとおり標記研修会を横浜市で開催いたします。ぜひこの機会に多数の方々にご参加いただきたく、実施要項を送付いたします。
ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴管内の関係機関への周知を含め、ご協力のほど宜しくお願い致します。
なお、本研修会の申し込みにつきましては、ウェブサイト「学校保健」ポータルサイトからのお申込みとなります。

記

1. 日 時 平成29年12月21日(木) 13:00~16:40
2. 場 所 横浜市開港記念会館(横浜市中区本町1-6)

以上



《本件照会先》
公益財団法人 日本学校保健会 担当：三谷
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17-6階
TEL：03-3501-0968
FAX：03-3592-3898

学校における飲酒防止教育支援研修会 実施要項

【目的】

未成年者の飲酒は、成人と比較してアルコールによる悪影響を受けやすいことから、その未然防止に係る教育及び啓発が必要であることは言うまでもない。さらに、学校における未成年者飲酒防止教育は、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てることを目標としている。

したがって、学校における未成年者飲酒防止に関する教育では、医学的な知見に基づく健康への影響に対する理解を促すと共に児童生徒等に訴求効果の高い実践が求められる。

本研修会は今後の未成年者飲酒防止教育の在り方等について教育関係者や医療関係者等に情報発信していくことを目的としている。

主催：公益財団法人日本学校保健会

共催：横浜市教育委員会 横浜市学校保健会 公益社団法人アルコール健康医学協会（申請中）

協賛：ペルノ・リカール・ジャパン株式会社

1 日時・会場

横浜市開催 平成29年12月21日（木） 開場12:00 開演13:00 終了16:40
（定員450名） 横浜市開港記念会館（横浜市中区本町1-6）

2 参加対象：学校教育関係者等（管理職、教諭、養護教諭、保健主事、栄養教諭、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、行政担当者）

3 参加費：無料

4 内容（敬称略）

（1）趣旨説明 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 担当官

（2）講演1 啓発パンフレット「高校生に知ってほしい飲酒のリスク」及び「飲酒に関する意識・実態調査」について（仮題）
北垣 邦彦（東京薬科大学薬学部 教授）

（3）実践発表 啓発パンフレットを使用した保健指導（仮題）

堀 央士（東京都立深川高等学校 教諭）

（4）講演2 イッキ飲みの危険性、女性の飲酒のリスク（仮題）

松下 幸生（独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 副院長）

（5）パネルディスカッション

座 長：勝野 眞吾（岐阜薬科大学 名誉教授）

パネリスト：松下 幸生、北垣 邦彦、堀 央士、文部科学省担当官

並木 茂夫（公益財団法人日本学校保健会 事務局顧問）

12:00	13:00	13:30	14:20	14:40	14:50	15:40	16:40	
受付	開会	趣旨説明 (30分)	講演1 (50分)	実践 発表 (20分)	休憩	講演2 (50分)	パネル ディスカッション (60分)	閉会

5 参加申込方法：日本学校保健会運営ポータルサイト「学校保健」より申込み

・教諭・養護教諭・保健主事・管理職・行政担当者ほか教育関係者のみなさまへ

主催：公益財団法人 日本学校保健会

共催：横浜市教育委員会、横浜市学校保健会（申請中）

平成 29 年度公益財団法人日本学校保健会事業

参加無料 要予約

学校における飲酒防止教育支援研修会 横浜市開催

2017年 12月21日(木) 13:00~16:40 (12:00開場)

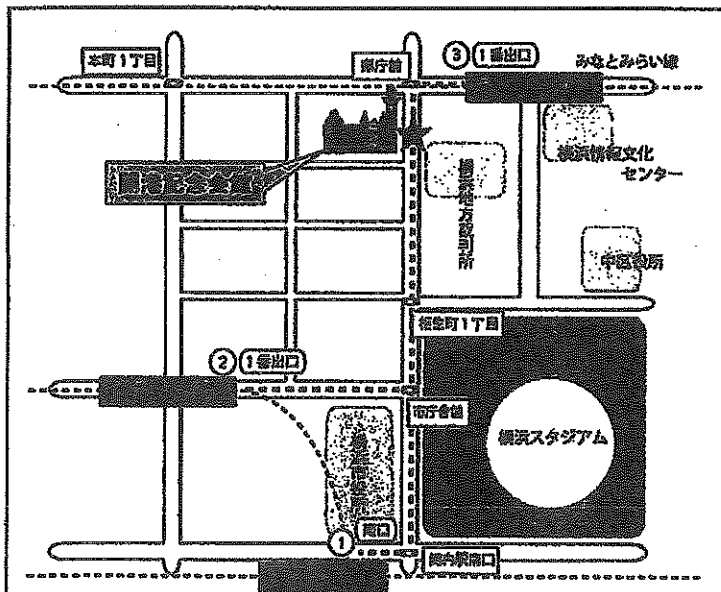
横浜市開港記念会館

横浜市中区本町 1-6

参加対象：学校教育関係者等(管理職、教諭、養護教諭、保健主事、栄養教諭、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、行政担当者)

募集定員：450 人(申込先着順・定員になり次第締切)

- (1) 趣旨説明 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 担当官
- (2) 講演 1 啓発パンフレット「高校生に知ってほしい飲酒のリスク」及び「飲酒に関する意識・実態調査」について(仮題)
北垣 邦彦(東京薬科大学薬学部 教授)
- (3) 実践発表 啓発パンフレットを使用した保健指導(仮題)
堀 央士(東京都立深川高等学校 教諭)
- (4) 講演 2 イッキ飲みの危険性、女性の飲酒のリスク(仮題)
松下 幸生(独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 副院長)
- (5) パネルディスカッション
座 長：勝野 眞吾(岐阜薬科大学 名誉教授)
パネリスト：松下 幸生、北垣 邦彦、堀 央士、文部科学省担当官
並木 茂夫(公益財団法人日本学校保健会 事務局顧問)



- 交通のしかた
- 1. JR京浜東北線・根岸線「開内駅」南口から
徒歩 10分(約 700m)
 - 2. 市営地下鉄線「開内駅」1番出口から
徒歩 10分(約 700m)
 - 3. みなとみらい線「日本大通り駅」1番出口から
徒歩 1分(約 50m)

【お申込方法】

◇ポータルサイト「学校保健」<http://www.gakkohoken.jp/>研修会申込ページより申込

公益財団法人 日本学校保健会 事務局 担当：三谷
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-17 虎ノ門 2 丁目タワー 6 階
TEL：03-3501-0968/FAX：03-3592-3898